



## ちゅうりっぷぐみだより

2019年 3月 第5号

日中の寒暖差はありますが、日に日に寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。友達同士で遊びを考えたりしながら、元気一杯園庭を走り回って遊んでいる子ども達です。

残りわずかとなったちゅうりっぷぐみでの生活を大切にしながら、子ども達と楽しく過ごしていきたいと思えます。

保護者の皆様には、沢山のご協力を頂きありがとうございました。









## 1年間を振り返って



先日、子ども達と一緒に進級当初からの写真を見ながら、1年間を振り返ってみました。色々写真を手に取り、友達同士で会話を弾ませる姿は微笑ましいもので、自分が写っている写真ばかりでなく、友達が写っている写真などもじっくり見て「かわいい」、「おもしろい」と盛り上がっていました。1番楽しかった写真をそれぞれに選んでもらうと、プール遊びの写真を選んでくる子が多かったです。また、園外保育（磯原中央公園・鶉の岬公園）の写真では、「お休みの時に行ってきたよ」と休日に遊びに行ってきたことなども話してくれました。

自分で出来ることも増え、心身共にたくましく成長した子ども達。「家では甘えん坊で」「自分で何もやらなくて」なんて声も耳にしますが、保育園では何でも自分でやろうと頑張っている子ども達です。進級当初は、身の回りの事など保育士が手伝える事も多くありましたが、最近ではほとんど手伝えることなく、自分で最後まで出来るようになりました。少し時間がかかってしまう事もあるかもしれませんが、励ましながらゆっくり待ち、子ども達が一生懸命頑張ろうとする姿を見守り、言葉で褒めると同時にギュッと抱きしめてあげると、さらに子ども達のやる気スイッチが全開になると思えます。今後ますます成長していく子ども達の姿がとても楽しみです。

## もうすぐ世界制覇

国旗カードについてクラスだよりでお知らせしてきましたが、ついに100ヶ国を超え、140ヶ国まで覚えてきました。最初は、保育士が分かりやすいような特徴を伝えてきましたが、子ども達自身で特徴を言葉にして覚えていく姿も見られるようになりました。「おおかみスリランカ」「痛い、痛い、バーレーン」「バーレーンに似ているカタール」「いらん、いらんのイラン」。正直、保育士の方が覚えられず、子ども達に教えてもらうようになりました。子ども達の中でもさすがにこんがらがってしまっている時もありますが、いつの間にか保育士が教えていない国旗まで知っているのが驚かされます。最近では、長い国名を覚えるのが楽しいようで、「トリニダード・トバコ」「サントメプリンシペ」「セントビンセントおよびグレナディーン諸島」「セントクリストファー・ネイビス」「アンティグア・バーブーダ」「ボスニア・ヘルツェゴビナ」がお気に入り、得意気に突然口ずさむ事もある子ども達です。

普段は恥ずかしかったり、自信が持てず、なかなか大きな声が出なかった子も、国名を覚えて「すごいね」と褒められた事をきっかけにどんどん大きな声で話をしてくれるようになりました。様々な活動に自信を持って意欲的に参加し、表情からも自信があふれ出ているように感じられるようになり、国旗カードを通して子ども達の成長も感じられました。国旗カードを始めた頃は、こんなにも覚えられるとは思っていませんでしたが、沢山覚えていく事が楽しいようです。今は、国旗を覚えるだけではなく、世界地図の中からどこにある国なのかを分けていく遊びなども取り入れてみたいと思っています。オリンピックが開催される時に、子ども達と一緒に国旗を見ながらどんどん国名を言ったり、好きな国旗の国を応援したりしながら楽しむのもいいかもしれませんね。

